



また会いましょう『しらせ』

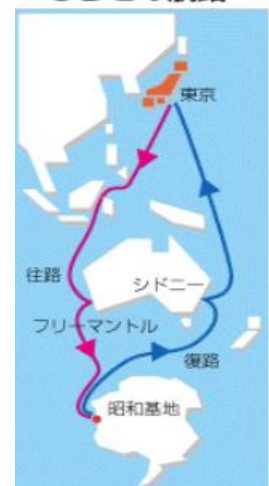
砕氷船『しらせ』が南極へ向けて出航しました。11月11日、海上自衛隊の乗組員149名を乗せ、東京の晴海埠頭から、たくさんの人に見送られて南へと旅立って行きました。『しらせ』の帰還予定は来年の4月中旬ですから、約5ヶ月もの長旅になります。涙ぐむ見送りの御家族の様子を見て、乗組員の方達の無事を祈らずにはいられません。とはいえ、2週間後には私も観測隊員と共に合流します。南氷洋で『しらせ』の上から見る風景は、いったいどんなものなのでしょう？フリーマントル港での再会の日を心に描きながら、冷たい雨の中で小さくなって行く後ろ姿を見送りました。(この日の東京は木枯らしの吹く寒さでした…)



観測隊も、『しらせ』の出航を見送りました。



しらせの航路



みんなで作る

南極通信

これまで学校の掲示板のみで紹介していた『南極通信』ですが、今後は全校の皆さんにカラープリントしてお配りすることになりました。御家族皆さんで御覧いただければと思います。出発後は通信事情にも制限が増えますが、本校職員の協力を得ながら、発行を続ける予定です。どうぞよろしくお願いいたします。



フゾクペンギンです。(3年生、阿部さんが描いてくれました)これからも案内役を努めさせていただきます。